

# 丸亀市総合運動公園 施設再配置計画 (案)

令和2年 月  
丸亀市

# 目次

---

1 はじめに .....	1
1.1 計画策定の目的 .....	1
1.2 計画の目標年次 .....	1
2 総合運動公園の概況 .....	2
2.1 総合運動公園の位置.....	2
2.2 総合運動公園の施設概要.....	3
2.3 総合運動公園の利用状況.....	5
2.4 周辺施設の現状（市内運動施設、近隣市町等の運動施設） .....	6
3 関連計画における総合運動公園の位置づけ（第二次丸亀市総合計画、丸亀市都市計画マスタープラン、第2次丸亀市スポーツ振興ビジョン、他の関連計画） .....	8
4 総合運動公園に対する市民ニーズ（利用団体ヒアリング、ワークショップ、市民アンケート） ..	12
5 施設の整備及び再配置の方向性 .....	15
5.1 総合運動公園の目指すべき姿 .....	15
5.2 施設の整備方針 .....	16
1 市民体育館.....	16
2 市民球場.....	18
3 市陸上競技場 .....	19
4 テニスコート .....	20
5 多目的広場.....	22
6 自由広場・まるみらい広場 .....	23
7 駐車場 .....	24
8 プール .....	26
9 防災拠点.....	28
10 その他 .....	29
丸亀市総合運動公園施設再配置計画図.....	30
6 整備スケジュール .....	32
参考資料 .....	33

# 1 はじめに

---

## 1.1 計画策定の目的

丸亀市総合運動公園（以下、「総合運動公園」という。）は、市民のスポーツ振興や生涯学習の推進、健康づくりを目的に、昭和 49 年に陸上競技場、プール、テニスコートを有する丸亀市総合スポーツセンターとして開設され、その後、市民体育館、多目的広場、市民球場等の施設を順次整備してきました。

また、平成 9 年に香川県において県立丸亀競技場が整備されたことに伴い、「丸亀市総合運動公園」と名称を変更し、市民をはじめ県内外の多数の方に利用されています。

しかし、当初整備された施設は整備後 40 年以上が経過し、施設の経年劣化や設備の旧式化が著しく、また少子高齢化の進行やライフスタイルの変化、価値観の多様化等により、利用者ニーズも大きく変化していることが想定され、時代に合った施設の改修や規模等の最適化が求められています。

このような時代の変化の中で、総合運動公園に係る長期的視点に立った施設整備の方向性を示すため、「丸亀市総合運動公園施設再配置計画」を策定します。

## 1.2 計画の目標年次

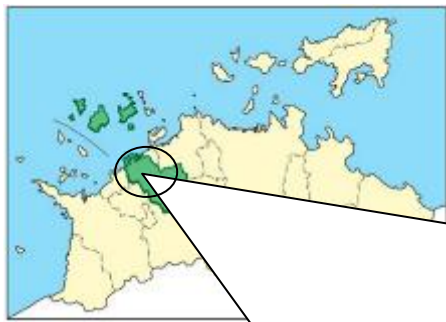
本計画に示す整備の方向性等については、概ね 20 年後（2040 年度）を目標年次とします。

ただし、今後の社会情勢の変化や各種計画の変更が生じた際は、必要に応じて見直しを行うものとします。

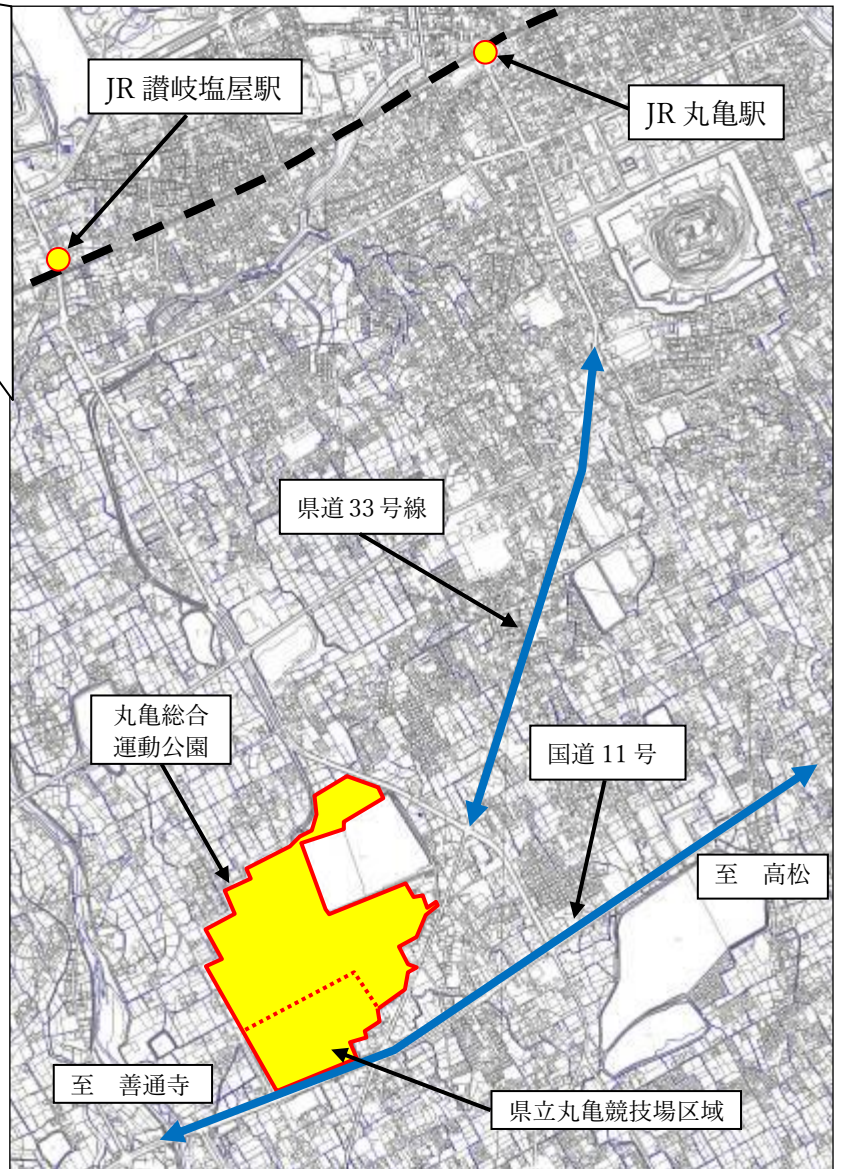
## 2 総合運動公園の概況

### 2.1 総合運動公園の位置

総合運動公園は、香川県のほぼ中央部、丸亀市の西部、JR丸亀駅及び丸亀市役所から約3kmの距離に位置し、総合運動公園南側に国道11号が東西に通じ、東側にはほぼ南北方向に県道高松善通寺線（県道33号線）が通っています。また、当公園は丸亀平野の中心にあり、周囲には農地や集落が広がっており、計画区域内には農業用のため池として平池が、隣接して先代池があります。



【総合運動公園周辺図】



#### ■都市公園としての位置づけ

- ・都市公園の名称  
丸亀総合運動公園  
(県立丸亀競技場を含む)  
※丸亀市総合運動公園は、都市計画法上、県立丸亀競技場と合わせて都市市公園（丸亀総合運動公園）として位置づけられています。
- ・公園種別  
運動公園
- ・所在地  
丸亀市新田町1番地1
- ・設置年月日  
昭和49年4月1日

## 2.2 総合運動公園の施設概要

総合運動公園は、市民体育館や市民球場、市陸上競技場などの施設により構成されており、隣接する県立丸亀競技場と併せて、多くの市民に利用されています。さらに、陸上競技、サッカー、ハーフマラソンなど全国規模の大会や、野球、サッカーなどのプロスポーツチームの試合等にも活用されており、これらのスポーツイベントが行われる日には県内外から多くの来場者が訪れています。

また、災害時における救援救護活動の前線基地、復旧のための資機材、生活物資の中継基地機能を有する地域防災拠点として整備されています。

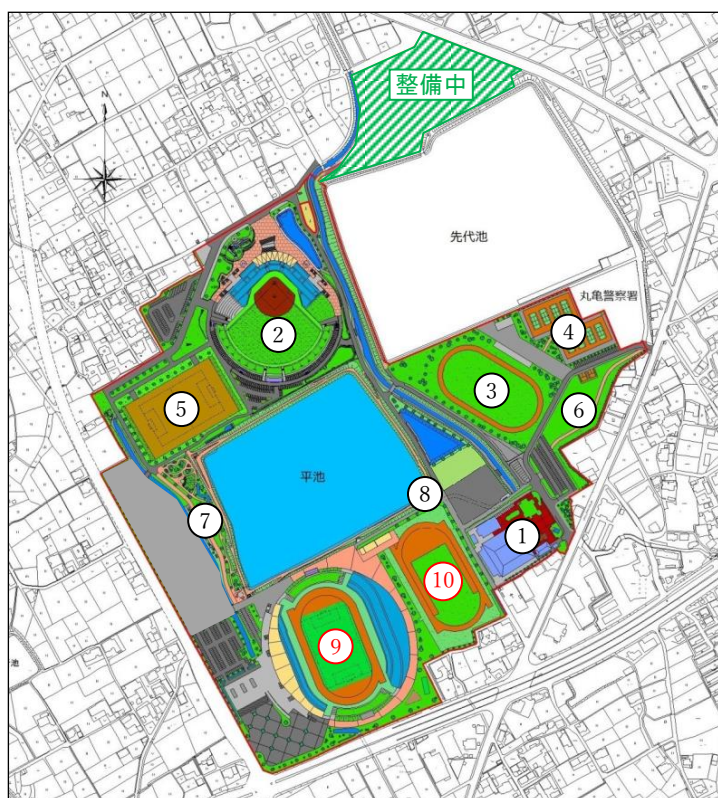
なお、総合運動公園周辺の国道、県道沿道の商業地利用の進展による交通量の増加に加え、総合運動公園内で大規模な大会開催時には多くの観客が車で出入りするため、周辺道路の渋滞も見られます。

一方で、各施設ともに老朽化が進んでおり、更新時期を迎えつつある施設の改修やバリアフリー化等の要望も利用者から挙がってきています。

### ■施設整備状況

昭和 48 年	市陸上競技場、テニスコート、水泳プール(50m、幼児)
昭和 50 年	水泳プール (25m)
昭和 54 年	市民体育館
平成 9 年	県立丸亀競技場 (香川県整備)
平成 21 年	多目的広場
平成 27 年	市民球場

【総合運動公園施設配置図】



施設名	
①	市民体育館
②	市民球場
③	市陸上競技場
④	テニスコート
⑤	多目的広場
⑥	自由広場
⑦	まるみらい広場
⑧	平池園路
⑨	県立丸亀競技場
⑩	県立丸亀競技場 (補助競技場)

※朱書き施設については、  
県所管施設である。

【総合運動公園内の各施設概要】

施設名称 (設置年)	施設写真	施設内容
① 市民体育館 (昭和 54 年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・主競技場（メインアリーナ） 1,797.6 m<sup>2</sup></li> <li>・固定席 1,887 席（観客収容人数 5,000 人）</li> <li>・第 1 トレーニング室（サブアリーナ） 499.8 m<sup>2</sup></li> <li>・別館 540 m<sup>2</sup></li> </ul>
② 市民球場 (平成 27 年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・両翼距離：100.0m 中堅距離：122m</li> <li>・メインスタンド：3,000 人</li> <li>・内野スタンド：2,000 人</li> <li>・外野スタンド：5,000 人</li> <li>・計 10,000 人</li> </ul>
③ 市陸上競技場 (昭和 48 年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体面積： 19,854 m<sup>2</sup></li> <li>・競技面積： 15,025 m<sup>2</sup></li> <li>・トラック：400m（アンツーカー舗装）</li> <li>・フィールド：（67m×98m）</li> <li>・観覧席（管理棟 2 階） 737 人</li> </ul>
④ テニスコート (昭和 48 年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体面積 8,168.75 m<sup>2</sup></li> <li>・競技面積 5,728 m<sup>2</sup></li> <li>・砂入り人工芝コート 8 面</li> </ul>
⑤ 多目的広場 (平成 21 年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技面積 12,831 m<sup>2</sup></li> <li>・サッカー 1 面</li> <li>・軟式野球 1 面</li> <li>・ソフトボール 1 面</li> </ul>
⑥ 自由広場 (昭和 48 年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁打ちテニスコート 2 面</li> <li>・園路</li> </ul>
⑦ まるみらい広場 (平成 10 年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・竜川幹線と平池の間の広場として整備し、緑陰を形成している。</li> <li>・屋外トイレ（男・女・多目的）</li> </ul>
⑧ 平池園路 (平成 24 年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平池堤の管理道を園路として整備（1 周：約 1km）</li> </ul>
⑨ 県立丸亀競技場 (平成 9 年)		<p>第 1 種公認陸上競技場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積：約 10.2ha（県立丸亀競技場＋補助競技場区域）</li> <li>・建築面積：17,923 m<sup>2</sup>、延床面積：32,736 m<sup>2</sup></li> <li>・観客収容数：30,099 人</li> <li>・トラック・フィールド：約 2ha（全天候競技場）</li> <li>・トラック：400m トラック 9 レーン</li> <li>・フィールド：天然芝</li> </ul>
⑩ 県立丸亀競技場 補助競技場 (平成 9 年)		<p>全天候第 3 種公認陸上競技場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トラック：400m トラック 6 レーン（直走路 8 レーン）</li> <li>・フィールド：天然芝</li> </ul>

## 2.3 総合運動公園の利用状況

総合運動公園及び県立丸亀競技場における令和元年度の総利用者数は約 54 万人となっており、県立丸亀競技場の利用者数が約 60%、次いで市民体育館（約 15%）、市民球場（約 14%）と続いています。県立丸亀競技場では、香川県高等学校総合体育大会陸上競技大会や香川丸亀国際ハーフマラソン大会、サッカー J3 リーグの試合、市民球場では、全国高等学校野球選手権香川大会やプロ野球ウェスタンリーグ、四国大学野球リーグなど来場者の多い試合・イベントが年間を通じて多く開催されており、大会やイベントの開催日には一時的に大勢の利用者が集中発生する利用者変動の大きな施設といえます。

【総合運動公園利用者数の推移】

施設区分	H27	H28	H29	H30	R1 (H31)		平均
						構成比	
丸亀市総合運動公園	230,902	257,642	237,236	231,701	212,280	39.24%	233,952
市民体育館	81,442	77,321	87,281	77,965	80,663	14.91%	80,934
市陸上競技場	17,211	18,465	13,306	12,628	10,591	1.96%	14,440
テニスコート	34,733	39,898	32,448	32,534	29,551	5.46%	33,833
市民球場	67,027	87,804	77,450	87,561	75,176	13.90%	79,004
多目的広場	21,797	28,130	17,253	10,212	9,365	1.73%	17,351
その他施設利用者	8,692	6,024	9,498	10,801	6,934	1.28%	8,390
県立丸亀競技場	428,880	379,353	386,463	374,010	328,706	60.76%	379,482
合 計	659,782	636,995	623,699	605,711	540,986	100.00%	613,435

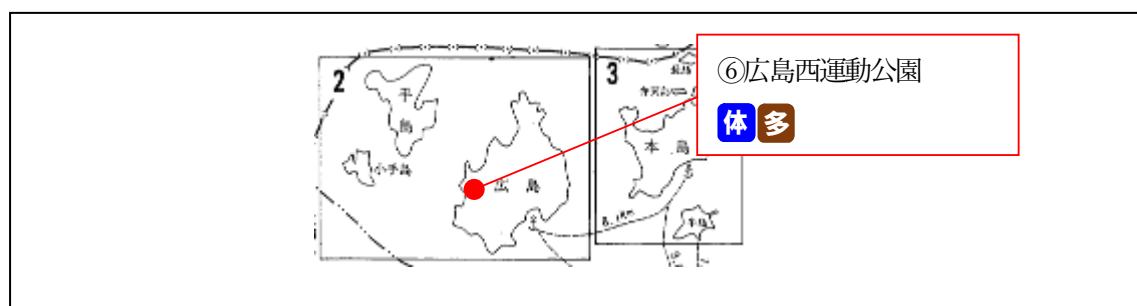
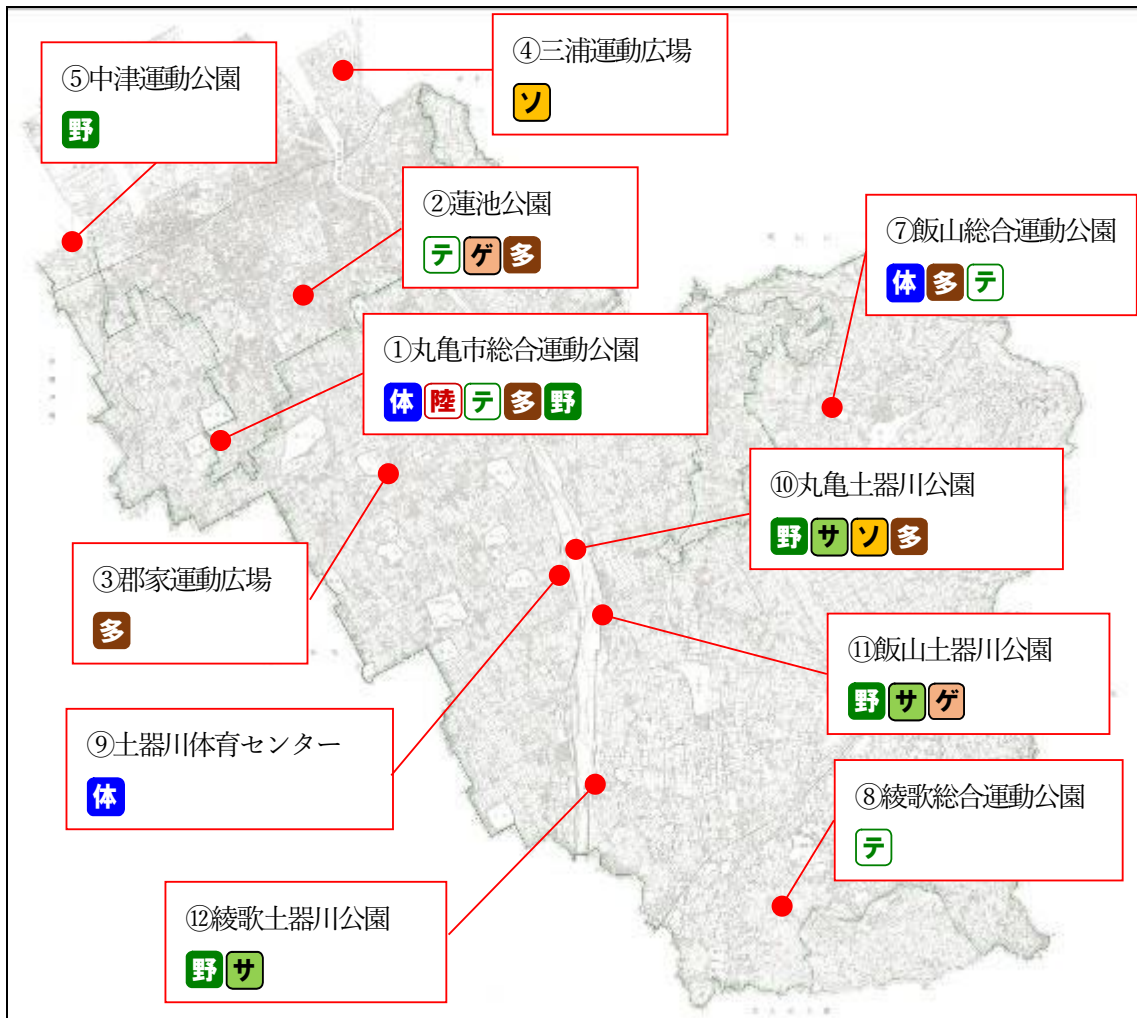
(資料：丸亀市データ)

## 2.4 周辺施設の現状

### ■市内運動施設

丸亀市内の主な運動施設は、当総合運動公園をはじめ、飯山総合運動公園や蓮池公園など下記の通り市内各所に整備されており、総合運動公園は市内で最も大きな運動公園として幅広いスポーツ・レクリエーションの場となっています。

【丸亀市内運動施設位置図】



<b>体</b>	— 体育館	<b>陸</b>	— 陸上競技場	<b>野</b>	— 野球場	<b>多</b>	— 多目的広場・自由広場
<b>テ</b>	— テニスコート	<b>サ</b>	— サッカー場	<b>ソ</b>	— ソフトボール場	<b>ゲ</b>	— ゲートボール場



## ■近隣市町等の運動施設

令和2年6月に丸亀市所有の運動施設と同等規模程度の施設を所有している近隣市町等へ調査を行いました。

中・西讃圏域における運動施設については、「善通寺市民武道館」や「スポーツセンターまんのう」が比較的新しい施設として挙げられます。その他の各市町等の施設については、老朽化等により改修が必要になってくるとの回答が多数であり、財政状況を勘案しつつ大規模改修等を行っていくとの回答が得られました。

施設区分	市町等名	施設名称
総合運動公園	観音寺市	市総合運動公園
	三豊市	財田町総合運動公園、緑ヶ丘総合運動公園
	綾川町	町総合運動公園
体育館	坂出市	市立体育館
	善通寺市	市民体育館
	観音寺市	市立総合体育館、豊浜総合体育館
	宇多津町	町民体育館、地域ふれあいスポーツセンター
	多度津町	総合スポーツセンター（第一、第二体育館）
	まんのう町	スポーツセンターまんのう
野球場	坂出市	番の州球場
	善通寺市	市営野球場
	多度津町	総合スポーツセンター野球場
テニスコート	坂出市	市営テニスコート
	善通寺市	市営テニスコート
	三豊市	財田町総合運動公園テニスコート
	琴平町	いこいの郷公園
	多度津町	総合スポーツセンター、堀江公園
	まんのう町	健康ふれあいの里
武道場	善通寺市	市民武道館
	宇多津町	デュアル・スポーツセンター
	多度津町	町民武道館、勤労青少年ホーム
	まんのう町	スポーツセンターまんのう、仲南武道館
多目的広場	善通寺市	鉢伏ふれあいグラウンド、朝比奈運動広場
	三豊市	財田町総合運動公園多目的広場
	琴平町	いこいの郷公園
	まんのう町	健康ふれあいの里、サン・スポーツランド仲南、かりんの丘公園
競技用プール	三豊市	財田町総合運動公園 B&G 海洋センタープール
	宇多津町	デュアル・スポーツセンター
	琴平町	いこいの郷公園
	多度津町	町立屋内温水プール
	坂出・宇多津広域行政事務組合	角山運動公園温水プール

### 3 関連計画における総合運動公園の位置づけ

本市の関連計画における位置づけ等から、本計画に求められる条件や課題を整理します。

#### ■ 第二次丸亀市総合計画（2018年度～2025年度）

市の将来像 『自然と歴史が調和し 人が輝く田園文化都市』

基本方針5 みんなでつくる 『基本施策24 スポーツの振興 ④スポーツを楽しむ環境づくり』

体育施設や運動公園を長く大切に利用できるよう、利用者ニーズを把握しながら、利用しやすい施設として計画的に改修等を進めるなど、施設の充実を図ります。

重点的取組9 みんなに誇れるまちをつくる（重点プロジェクト50）

<p>プロジェクト 50</p> <p>丸亀市総合運動公園の 駐車場対策</p>	<p>○丸亀市総合運動公園については、大規模大会時などにおける駐車場不足の問題に対応するため、新たな駐車場対策を進めます。</p>
--	---

#### ■ 丸亀市都市計画マスタープラン（2007年度～2026年度）

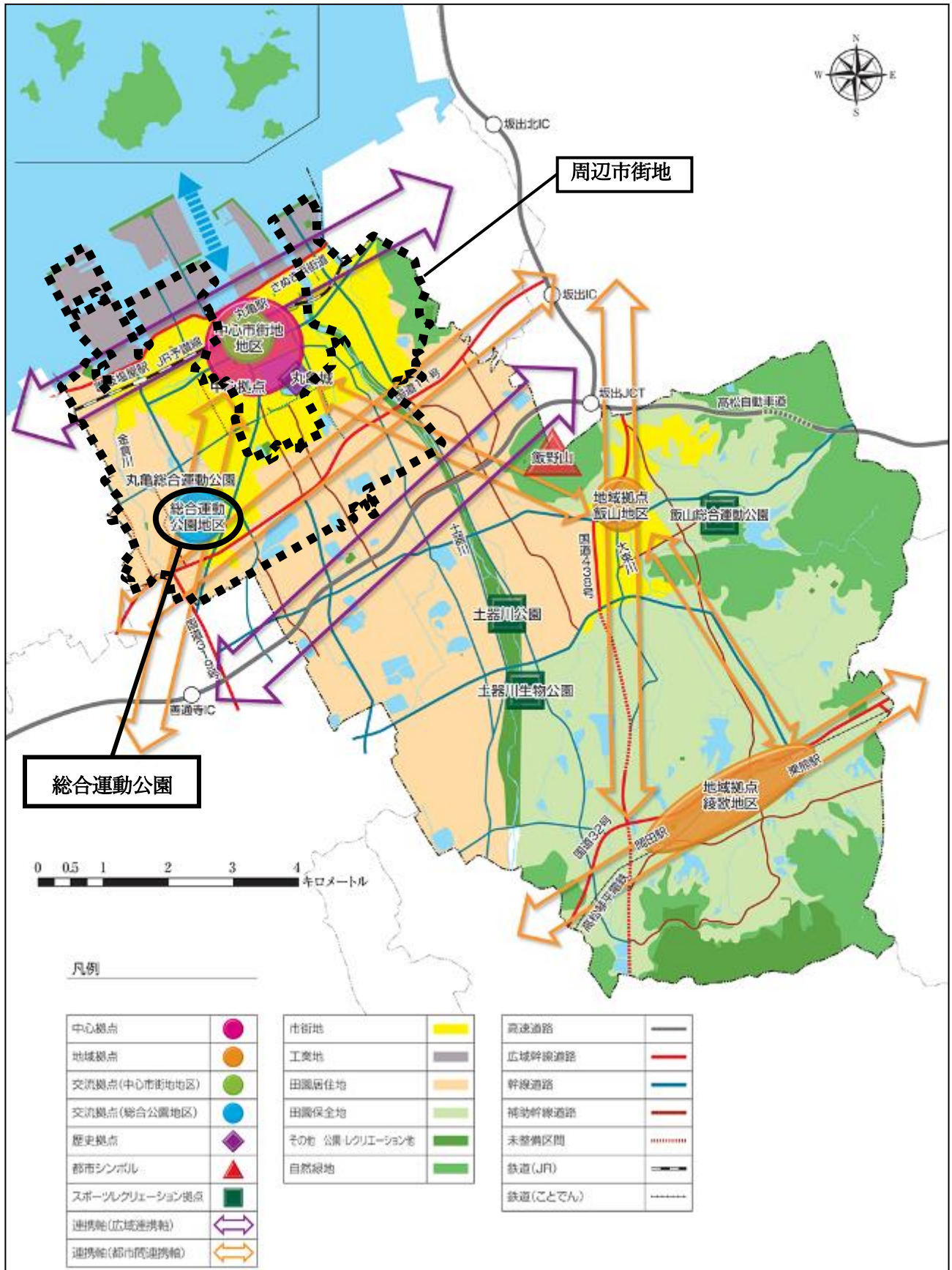
拠点のエリア設定と概要

都市計画マスタープランの将来都市構造では、都市の骨格として、拠点（中心拠点、地域拠点、交流拠点）や軸（広域連携軸、都市間連携軸）が設定され、総合運動公園は、「交流拠点」として位置づけられています。

総合運動公園地区	交流拠点	<p>●丸亀総合運動公園周辺</p> <p>県陸上競技場や市民球場、市民体育館など県内有数のスポーツ施設の集積地であり、スポーツ観戦や日常的な運動の場として、賑わいや交流、健康づくりに資する拠点の形成を目指します。</p>
----------	------	---

地域別構想	周辺市街地	<p>●都市づくりの方針「水と緑に親しめる環境づくり」</p> <p>健康志向や地域のにぎわい創出に向けて、スポーツ・レクリエーションに対する需要が高まっていることから、市道原田金倉線を含めた総合運動公園の整備を推進し、スポーツ施設等の都市機能の集積を図ります。</p>
-------	-------	---

【都市計画マスタープランにおける総合運動公園の位置づけのイメージ図】



## ■ 第2次丸亀市スポーツ振興ビジョン（2017年度～2021年度）

目指す将来像 『スポーツで一人ひとりが健康いきいき、活気あふれるまち丸亀』

基本理念 『からだところを動かせ 丸亀アクション（動く）プラン』

基本目標4 「まちを動かす」（施設・環境整備）

①『スポーツ施設の充実と有効活用』

主要事業	2. 既存施設の整備・活用
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸亀市総合運動公園をはじめ、既存公共体育施設や運動公園を長く大切に利用するために、計画的な改修などを実施するとともに、利用者のニーズを把握し、利用しやすい施設として整備します。</li> <li>・丸亀市総合運動公園における大規模大会時の駐車場問題に対応するため、新たな駐車場対策を図ります。</li> </ul>

②身近なスポーツの場づくり

主要事業	1. ウォーキングコースの整備
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内のウォーキングコースをより利用しやすいように、関係各課と連携し整備に努めます。</li> <li>・丸亀市総合運動公園内に安全かつ日常的にウォーキング・ジョギングができる新たなコースを設定します。</li> </ul>

## ■ 他の関連計画

計画名	関連部分の概要
丸亀市緑の基本計画 (2011年度～2026年度)	森と水辺のスポーツレクリエーションパークの整備 ・施設の充実 ・防災機能の充実（地域防災拠点、広域避難地）
令和2年度 丸亀市地域防災計画 (令和2年3月)	防災拠点：広域防災拠点（総合運動公園） 避難場所：指定避難場所（市民体育館、県立丸亀競技場） 物資の集結拠点：二次地域物資拠点（市民球場） 応援活動拠点：災害対策用ヘリポート（市陸上競技場） 応援ボランティア受入施設：屋内宿泊施設（市民体育館） 屋外宿泊施設（市陸上競技場、市民球場）
第2次瀬戸内中讃定住自立圏 共生ビジョン (2017年度～2021年度)	文化芸術・スポーツ等を通じた交流の促進 ※圏域内スポーツ施設を拠点として、地域密着型プロスポーツの各ホームタウンDAYのほか、スポーツ教室やイベント等を実施

## 関連計画から得た課題のまとめ

- ◆総合運動公園は、都市計画やスポーツ振興の観点からだけではなく、自然環境の保全や防災の面、さらには、広域的な視点に立った交流・にぎわいづくりの拠点として位置付けられています。
- ・スポーツ観戦や日常的な運動の場として、賑わいや交流、健康づくりに資する拠点の形成が求められています。
- ・森林やため池など、自然環境を活かしたレクリエーションパークの形成や憩いの空間づくりが求められています。
- ・既存施設の計画的な改修等を実施するとともに、利用者ニーズに即した施設整備が求められています。
- ・大規模大会時などにおける駐車場不足の問題に対応するため、新たな駐車場対策が求められています。
- ・近隣市町との連携・機能分担を行いながら、圏域内の中心的役割を担う施設の整備が求められています。
- ・広域交流・都市間連携の拠点として交通アクセスの改善が求められています。
- ・広域防災拠点としての諸活動を行うため、防災機能、災害用設備等の強化が求められています。

## 4 総合運動公園に対する市民ニーズ

総合運動公園の利用ニーズ・要望や課題等について把握し、本計画に反映させることを目的として、下記要領によりアンケート調査等を行いました。調査にあたっては、意見をバランス良く把握するため、公園利用団体から市民全体（非利用者を含む）までの幅広い層を対象としました。

調査方法	利用団体ヒアリング (郵送配布・回収)	ワークショップ	市民アンケート (郵送配布・回収)
目的	・利用団体から見た施設等に対するニーズ等の把握	・各施設の現状や改善点を共有し、改善策等の共有	・スポーツや健康づくりに対する市民の基礎的ニーズ把握
対象者	総合運動公園利用団体 72 団体	総合運動公園利用団体、市体育協会加盟団体、スポーツ推進委員 30 人	16 歳～70 歳の市民 3,000 人
設問・検討項目内容	1.回答者属性 2.総合運動公園の利用状況 3.利用上の問題点や課題 4.総合運動公園に期待する機能 5.自由記述	1.総合運動公園の具体的な問題点 2.総合運動公園整備の具体的な改善策 3.総合運動公園整備へのまとめ	1.回答者属性 2.スポーツや運動への取組状況 3.総合運動公園の利用状況 4.総合運動公園に期待する機能 5.自由記述
回収数	64 件	—	1,108 件
有効回収率	88.9%	—	36.9%

### ■ 利用団体ヒアリング

利用団体からの意見や要望等の回答結果について、主要なものを以下の通り整理します。

施設名	意見、要望等
市民体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化。（トイレや更衣室が古い、照明が暗い）</li> <li>・器具が多く、片付けしづらい。</li> <li>・冷房設備がサブアリーナにない。（メインアリーナにはあるが冷暖房使用料が高い）</li> <li>・観客席の傾斜が急で危険である。</li> </ul>
市陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化、専用利用料が高額である。</li> </ul>
市民球場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥まった場所にあり、アクセスが悪い。</li> </ul>
テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コートが8面しかなく、開かれる大会に限界がある。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場、街灯、トイレが少ない。</li> <li>・大会やイベント時に交通渋滞が発生し、最寄りの駅等も遠く、アクセスが悪い。</li> <li>・若者達が利用したい施設（ストリート系スポーツ等）の新設。</li> <li>・晴雨関係なく運動ができる施設の新設。</li> </ul>

## ■ ワークショップ

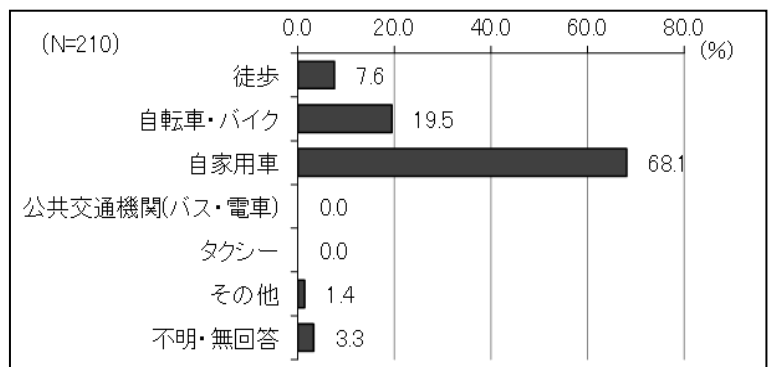
ワークショップについては、利用団体へのヒアリング結果を基に実施しました。その中から主要な課題や意見等を以下の通り整理します。

施設名		課題の整理
市民体育館		<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化。照明が暗いので明るくする必要がある。</li> <li>施設が古く、バリアフリー等に対応する必要がある。</li> </ul>
市陸上競技場		<ul style="list-style-type: none"> <li>芝が悪く、使用料が高いので価格改定を検討することが望ましい。</li> </ul>
市民球場		<ul style="list-style-type: none"> <li>プロ野球の公式戦が開催できるほどのクオリティの高い球場なので有効的に活用できる方法を検討する。</li> </ul>
テニスコート		<ul style="list-style-type: none"> <li>コート面の増設や附属施設（トイレ、シャワー室）の併設が必要。</li> </ul>
その他	駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場が分散されており、各施設へのアクセスが悪く分かりにくいので駐車場の増設や公共交通機関の増便が望ましい。</li> </ul>
	多目的広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレの設置が必要である。</li> <li>仮設駐車場としての利用が出来るように増設することが望ましい。</li> </ul>
	プール	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技用プールは必要ない。</li> <li>ファミリープール等は近隣市町にあるので慎重に検討する必要がある。</li> </ul>
	施設全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節を感じられる散歩コースの整備することが望ましい。</li> <li>全体的に施設が古く、冷房使用料が高いので使用料の検討が必要である。</li> <li>整備するにはコンセプトが必要である。（子どもから高齢者までを対象とした施設整備や災害拠点としての機能等）</li> </ul>

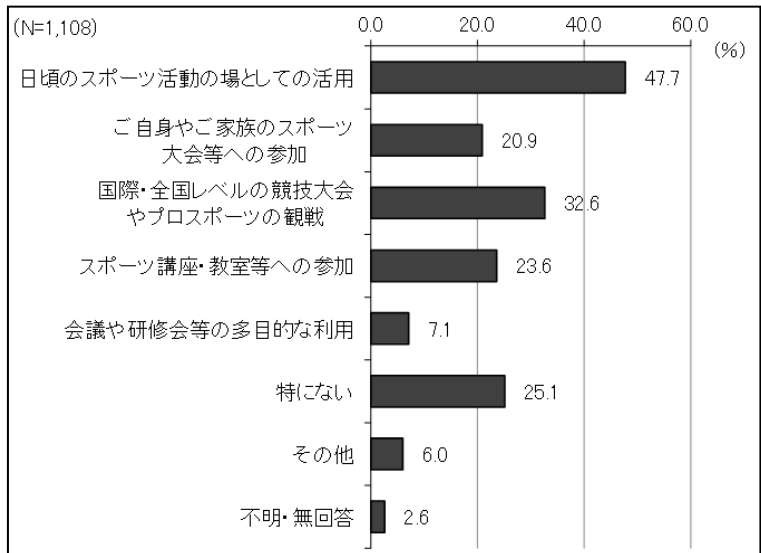
## ■ 市民アンケート

市民アンケートについては、利用団体ヒアリングやワークショップでの結果を基に調査を行いました。回答者からの結果について、主要なものを以下の通り整理します。

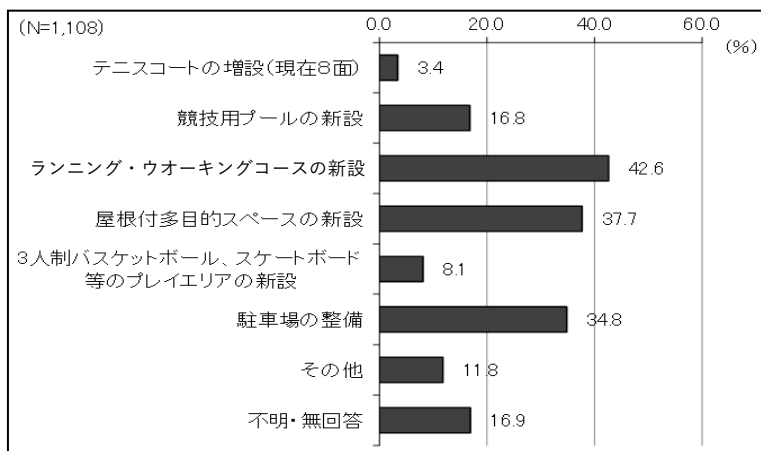
①総合運動公園までの交通手段についてみると、「自家用車」が68.1%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が19.5%、「徒歩」が7.6%となっています。



②総合運動公園をどのような目的で利用したいかについてみると、「日頃のスポーツ活動の場としての活用」が47.7%ともっとも高く、次いで「国際・全国レベルの競技大会やプロスポーツの観戦」が32.6%、「スポーツ講座・教室等への参加」が23.6%となっています。



③総合運動公園内で、今後整備（新設等）の必要があると思うものについてみると、「ランニング・ウォーキングコースの新設」が42.6%ともっとも高く、次いで「屋根付多目的スペースの新設」が37.7%、「駐車場の整備」が34.8%となっています。



## 市民ニーズから得た課題のまとめ

◆市の誇れる施設として利用ニーズが高い一方で、利用者においてそれぞれに抱える問題点や公園全体としての駐車場整備、周辺アクセス等の改善が求められています。

- ・各施設の老朽化に伴う改修等
- ・トイレ等のバリアフリー機能やユニバーサルデザインの追加
- ・大規模大会時の駐車場が不足
- ・ウォーキング・ジョギングコースの新設
- ・広域大会開催を想定したテニスコートの増設
- ・アクセス道や公共交通機関等の整備
- ・環境に配慮した設備の設置（街灯など）
- ・家族連れで遊べる遊具や高齢者が気軽に利用できる健康器具等の設置
- ・ウェブ上での施設予約システム等の構築
- ・施設改修や維持管理等にも考慮した計画策定



## 5 施設の整備及び再配置の方向性

### 5.1 総合運動公園の目指すべき姿

総合運動公園の再配置を検討するにあたり、都市公園に求められる機能をもとに現状分析を行いました。

総合運動公園は、本市のスポーツ活動の中心的な施設として、子どもから高齢者までの幅広い世代から親しまれ、また、隣接する県立丸亀競技場との一体的な利用により、サッカー・野球などのプロスポーツの試合やハーフマラソンなどの大規模な大会の会場となるなど、広域利用が可能であることから、当施設を「**中・西讃圏域におけるスポーツの中核施設**」として位置づけ、目指すべき姿を次の通りとします。

#### ① 多様な利用に対応した質の高いスポーツ施設

市民の日常的なスポーツやレクリエーションから、プロスポーツ公式戦を含む本格的な競技スポーツまで、多様な利用に対応した質の高いスポーツ施設を目指します。

#### ② 市民が気軽に利用できる健康づくりや憩いの空間となる施設

市民が気軽に訪れ、思い思いの健康づくりや休息などに利用でき、水と緑豊かな憩いの空間となる施設を目指します。

#### ③ 地域の交流や賑わいの中枢を担う施設

各施設のバリアフリー対応、公園内にわかりやすいサイン表示の整備及びアクセス性の向上に取り組み、市民スポーツやプロスポーツ観戦を通じて、広域交流圏域の拠点となる施設を目指します。

#### ④ 防災拠点としての施設

大規模災害時の一時避難や応援ボランティアに伴う人的・物的受入れなど、広域的な防災拠点として高い機能を備えた施設を目指します。

## 5.2 施設の整備方針

総合運動公園の「目指すべき姿」の実現のため、施設別の整備方針を以下の通りとします。

### 1 市民体育館

#### (1)現状と課題

市民体育館は、バレーボールやバスケットボールなど各種競技をはじめ幼児向けの体操など多くの市民に利用されている施設です。

施設については、整備後40年を経過し施設全体の老朽化が著しく、外壁のタイル等の剥離や漏水の発生、空調機器等が劣化していることから、「丸亀市体育施設長寿命化計画」において今後の方向性を検討した結果、本市の3体育館については次の通りとしています。また、施設利用団体のヒアリング等においては、主に次のような意見がありました。

#### 【長寿命化計画に示す今後の方向性】

施設名		効果的な対策内容の検討結果	今後の方向性
丸亀市民体育館	(体育館)	長寿命化改修実施による保全費用の縮減効果が見込まれないことから、60年で改築する通常整備が効果的である。	通常整備 (築60年改築) (2039-2040 建替)
	(別館)	長寿命化改修実施による保全費用の縮減効果が見込まれることから、長寿命化計画による改修が効果的である。	長寿命化改修
土器川体育センター			
飯山総合運動公園体育館			

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・トイレの洋式化、多目的トイレ等施設のバリアフリー化を進めてほしい。
- ・更衣室、シャワー室を改善してほしい。

#### 【関連計画における位置づけ】

- ・避難場所、応援ボランティア受入施設としての整備（丸亀市地域防災計画より）
- ・定住自立圏域内スポーツ施設の拠点として地域密着型プロスポーツのイベント等の実施（第2次瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョンより）

【市民体育館】



【メインアリーナ】



## (2)今後の進め方

市民体育館については、長寿命化計画に示すとおり、築年数 60 年を目途に建替えるものとし、建設地については、整備期間中における施設利用の継続性の観点から運動公園内での移転整備を前提に、建設規模に応じた用地確保が可能な「市陸上競技場区域」（市陸上競技場及び周辺エリア）を施設建替えの候補地とします。

なお、新施設の建設規模、備える機能・設備等については、当施設の基本構想段階において、市民ニーズや近隣市町の整備状況、本市の財政状況等を考慮のうえ決定することとします。

また、現施設については、新市民体育館完成までは利用することから、利用者の安全性、利便性を考慮した改修を適宜行うものとし、施設撤去後は駐車場としても利用可能な多目的広場を整備します。

## (参考)

### 【当施設と県内同種施設との比較】

施設名	丸亀市民体育館	高松市総合体育館	善通寺市民体育館
設置年	1979年（昭和54年）	1986年（昭和61年）	1992年（平成4年）
構造・階数	鉄筋コンクリート 3階	鉄筋コンクリート 地上4階、地下1階	鉄筋コンクリート 2階（一部鉄骨造）
建築面積	4,861.96 m <sup>2</sup>	7,768.6 m <sup>2</sup>	5,323.10 m <sup>2</sup>
延床面積	7,724.79 m <sup>2</sup>	13,870.21 m <sup>2</sup>	6,965.11 m <sup>2</sup>
メインアリーナ面積	1,797.6 m <sup>2</sup>	2,052 m <sup>2</sup>	2,189 m <sup>2</sup>
固定観客席数	1,887席	2,000席	1,580席
サブアリーナ面積	499.8 m <sup>2</sup>	1,008 m <sup>2</sup>	504 m <sup>2</sup>
備考	別館、会議室、トレーニング室等	武道場、会議室、トレーニング室、アーチェリー場等	会議室、トレーニング室、軽運動室等

市陸上競技場トラックのフィールド内（約70m×約100m）で建設した場合、建築面積約7,000 m<sup>2</sup>程度の施設が整備可能です。

### 【市陸上競技場区域に建設可能な新市民体育館の面積及び事業費（概算）】

規模	現体育館同規模	市陸上競技場フィールド内規模
建築面積（延床面積）	4,861.96 m <sup>2</sup> （7,724.79 m <sup>2</sup> ）	7,000 m <sup>2</sup> （11,300 m <sup>2</sup> ）
概算事業費（39.6万円/m <sup>2</sup> ）	30.6億円	44.7億円

※概算事業費における平米単価については、「丸亀市体育施設長寿命化計画」より抜粋

## 2 市民球場

### (1)現状と課題

市民球場は、国際規格にも対応した整備水準の高い本格的な野球場として平成 27 年に開設され、プロ野球・社会人・大学・高校等の公式試合や、大学等の合宿会場としての利用のほか、パブリックビューイングや保育所の園外活動、屋内練習場では、サッカーやダンスの練習など幅広く利用されています。

当施設については、施設開設時の施設水準を維持するために必要な管理運営に努めており、施設利用者より高い評価を得ています。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・市民として誇れる施設であり、きれいで使いやすい。
- ・野球場までのアクセスが悪い。

#### 【関連計画における位置づけ】

- ・物資の集結拠点、ボランティア受入施設（丸亀市地域防災計画より）
- ・定住自立圏域内スポーツ施設の拠点として地域密着型プロスポーツのイベント等の実施（第 2 次瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョンより）

【市民球場】



【グラウンド】



### (2)今後の進め方

市民球場については、その整備水準や管理状況に対し、利用者より高い評価を得ていますが、今後施設利用による人工芝等の劣化や設備の老朽化は避けられないことから、現在の整備機能を維持するために管理計画を策定し、計画的な維持管理を行うものとします。

### 3 市陸上競技場

#### (1)現状と課題

市陸上競技場は、総合運動公園（旧総合スポーツセンター）開設当初に整備されている施設であり、施設全体が老朽化しており、今後継続的に施設を利用する場合、管理棟の耐震化を含めた施設の大規模改修が必要です。

また、同種施設である県立丸亀競技場が隣接して整備されていることから、陸上競技大会の会場としてはほぼ利用されておらず、主にジョギング等でのトラック利用、フィールド内でのサッカー練習やイベント利用、他施設での大規模大会時の仮設駐車場として利用され、利用者も限定的な状況です。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・施設の老朽化が著しい。
- ・陸上競技場として活用されていない。
- ・県立丸亀競技場と用途が同じである。

#### 【関連計画における位置づけ】

- ・災害対策用ヘリポート、応援ボランティア受入施設（丸亀市地域防災計画より）

【管理棟】



【トラック】



#### (2)今後の進め方

市陸上競技場については、施設の老朽化や県立丸亀競技場の整備により、施設本来の目的での利用が極めて少ない状況であることから廃止することとし、新市民体育館の建替え候補地とします。

なお、廃止後、順次施設の撤去を行い、新市民体育館整備までの間は、当地を仮設駐車場等の多目的な利用が可能なスペースとして活用するとともに、現在、隣接するテニスコートの利便性を考慮した施設としてトイレや倉庫等の整備についても検討します。

## 4 テニスコート

### (1)現状と課題

テニスコートは、全8面が開設当初のクレイコートから砂入り人工芝コートへ改修され、少雨の中での使用も可能となり、ナイター設備も有することから、社会人や学生など幅広い年代に利用されています。昼間はシニア層や学生の部活動、夜間は社会人による利用が多く、土・日は大会等が開催されており、夜間や休日の昼間などは全コートが利用されていることも多い状況です。

その一方で、利用者や競技団体からは、規模の大きい大会は県総合運動公園（高松市）での開催が多く、中・西讃地域最大のコート数を誇る総合運動公園内のコートだけでは、一定規模以上の大会の開催が困難な状況であることから、コートを増設してほしいとの意見があります。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・コートの増設やトイレ等を整備してほしい。
- ・壁打ちテニスコートは残してほしい。

【テニスコート】



【観客席】



【壁打ちテニスコート（自由広場内）】



【県内主要施設と大会の開催】

施設名	コート概要		硬式・軟式	大会名
香川県総合運動公園 テニスコート	砂入り 人工芝 コート	20面	硬式	県テニス選手権、四国テニス選手権、 全国選抜中学校テニス大会等
			軟式	県ソフトテニス大会、四国高等学校総 合体育大会、県中学校総合体育大会等
高松市亀水運動センター テニスコート	砂入り 人工芝 コート	8面	硬式	県ジュニアテニス選手権、県中学校新 人体育大会等
			軟式	国民体育大会県予選（成年の部）、県 高等学校総合体育大会等
<u>丸亀市総合運動公園</u> <u>テニスコート</u>	砂入り 人工芝 コート	8面	硬式	丸亀オープンテニス大会、丸亀市津島 杯テニス大会等
			軟式	丸亀近県ソフトテニス大会、県クラブ 対抗ソフトテニス大会、県高等学校総 合体育大会等
善通寺市営テニスコート	クレイ コート	5面	硬式	開催無し
			軟式	県レディースソフトテニス大会、ルー セントカップ全国小学生大会県予選等

(2)今後の進め方

テニスコートについては、ナイター設備等において老朽化が進んでいることから、必要な設備改修を行うものとし、市陸上競技場管理棟取り壊しの際にはトイレ及び更衣室の整備を行います。

また、競技団体からコート不足によって大会規模に制限があるとの意見が多く、近隣に本市以上の面数を有する施設もないことから、中・西讃地域の拠点施設として相応の大会の受け入れが可能となるよう、コートを8面増設し、合計16面となるように整備します。

なお、コートを増設する際には、隣接する市陸上競技場（市陸上競技場及び周辺エリア）を活用することとし、整備時期については、新体育館構想と合わせて検討するとともに、自由広場にある壁打ちテニスコートの移設など一体的な整備を行います。

## 5 多目的広場

### (1)現状と課題

多目的広場は、ペタンクやサッカー、ソフトボール等の練習や各種スポーツ大会等に使用されています。また、大規模なイベント開催時等においては、仮設駐車場として利用されるなど、総合運動公園全体の円滑かつ多様性に富んだ運営において重要な役割を担っています。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・多目的広場を更に充実してほしい。
- ・屋根付き多目的スペースを新設してほしい。

#### 【関連計画における位置づけ】

- ・先代池北側に多目的広場を新設し、広域的な救護救援活動、復旧・復興活動等諸活動を行うための拠点として整備を行う。（丸亀市地域防災計画より）

### (2)今後の進め方

市民球場西側にある現行の多目的広場を「第1多目的広場」、現在整備中である先代池北側の多目的広場を「第2多目的広場」とし、第2多目的広場については、常設駐車場やトイレを整備するとともに、ペタンク等の競技大会の開催やスポーツ及びイベントスペースの確保、災害時における拠点や物資の保管スペース等としての活用が可能となるよう、屋根付き屋外スペースを整備します。

また、市民体育館の移転後は、その跡地を駐車場としても利用可能な「第3多目的広場」として整備します。

【第1多目的広場】



【第2多目的広場（整備中）】



【第3多目的広場（予定地：現市民体育館跡地）】





## 6 自由広場・まるみらい広場

### (1)現状と課題

総合運動公園内には、芝生を施した市民が自由にレクリエーション活動などを楽しめる「自由広場」や、多くの樹木や水辺など自然と触れ合うことができる「まるみらい広場」があり、市民の憩いの空間や子どもたちの自然教育の場として利用されています。また、まるみらい広場には市民の平和への思いが込められた平和モニュメント「まるみらい」が設置されています。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・小さい子どもが遊べるような芝生スペースを確保してほしい。
- ・季節を感じられ、深呼吸したくなるような広場として維持してほしい。
- ・壁打ちテニスコートは残してほしい。

#### 【関連計画における位置づけ】

- ・森と水辺のスポーツレクリエーションパークの整備（丸亀市緑の基本計画より）

【自由広場】



【まるみらい広場】



### (2)今後の進め方

自由広場及びまるみらい広場については、親子の触れ合いや市民の憩いの空間として親しまれていることから、基本的には現状の通り維持するものとします。ただし、自由広場にある壁打ちテニスコートについては、利用者の利便性や安全面において、テニスコートと一体化した利用が望ましいことから、テニスコート側への移転を検討し、広場のより一層の有効活用を図ります。

## 7 駐車場

### (1)現状と課題

駐車場については、利用者の約70%が自家用車での来園となっている状況（市民アンケート結果）の中、現在のところ、総合運動公園及び県立丸亀競技場における常設駐車場が733台、さらに必要の際に臨時的に設ける仮設駐車場を含めて約2,700台分が確保されています。平時は駐車スペースを十分に確保できていますが、プロ野球・プロサッカーの公式戦や大規模イベント等、多数の観客や参加者が見込まれる行事が重なった場合には、駐車スペースが十分確保できないケースも生じています。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・ 駐車場が少ないので増設してほしい。
- ・ 近隣住民に迷惑が掛からないような駐車場を整備してほしい。

#### 【関連計画における位置づけ】

- ・ 大規模大会時などにおける駐車場不足の問題に対応するため、新たな駐車場対策を進めます。（第2次丸亀市総合計画、第2次丸亀市スポーツ振興ビジョンより）
- ・ 市道原田金倉線を含めた総合運動公園の整備を推進し、スポーツ施設等の都市機能の集積を図ります。（丸亀市都市計画マスタープランより）

#### 【常設駐車場（市民球場）】



#### 【仮設駐車場（多目的広場）】



#### 【総合運動公園駐車場台数（県立丸亀競技場含む）】

箇所名	駐車台数（台）	
	常設	仮設
A. 駐車場（野球場北）	123	—
B. 駐車場（野球場南）	169	—
C. 駐車場（体育館東）	120	—
D. 駐車場（テニスコート南）	28	—
E. 市陸上競技場及び周辺	—	750
F. 自由広場	—	120
G. 多目的広場	—	630
H. 平池西未整備地	—	130
I. 体育館北	—	170
J. 駐車場（県立丸亀競技場）	293	—
K. 県立丸亀競技場ピロティ	—	150
小計	733	1,950
公園内駐車場合計		2,683

【総合運動公園駐車場位置図】



## (2)今後の進め方

駐車場については、今後も高い需要が見込まれることから、各施設を利用した大規模イベント等が同時に開催された場合でも可能な限り支障をきたすことのないよう、現在整備中の第2多目的広場や体育館移設後の跡地とその周辺、その他公園内の未整備地を活用し、約1,200台の駐車スペースを追加で確保します。なお、平池西未整備地については、幹線道路とのアクセス性、県立丸亀競技場や市民球場に近接し利用が多く見込まれることから、常設駐車場として整備するものとします。(公園内最大駐車台数：約3,900台 ※県立丸亀競技場を含む。)

また、年に一度開催される香川丸亀国際ハーフマラソン大会など、収容量を大幅に超える駐車台数が想定される場合には、園外の駐車スペース及び移動手段の確保等により対応するものとします。

### (参考)

市民体育館、市民球場、県立丸亀競技場において大規模イベント等が同時に開催された際に、来園者の70%が自家用車を利用し、1.5人/台が乗り合わせた場合、最大で約3,600台の自家用車が来園します。

【各施設の1日当たりの最大利用実績(令和元年度)と駐車予測台数】

施設名	イベント名等	最大利用実績	駐車予測台数
市民体育館	市民体育館利用	1,347人	628台
市民球場	プロ野球ウエスタンリーグ	3,136人	1,463台
県立丸亀競技場	サッカーJ3ホーム戦	3,339人	1,558台
合計		7,822人	3,649台

## 8 プール

### (1)現状と課題

総合運動公園内にあったプールについては、施設の老朽化により平成24年度に撤去され、現在に至っています。利用団体ヒアリングや市民アンケートによると、希望するプールの形態については様々でありながらも再整備を求める意見が多くある一方で、近隣の類似施設の状況から新たな整備には慎重な意見もあります。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・市民プールを復活してほしい。
- ・室内温水プールがほしい。
- ・水泳ができる施設が整えば、ほぼすべての競技が可能になる。
- ・競技用プールは必要ない。
- ・近隣にもプールがあるので、整備後の維持管理を考え、慎重に検討してほしい。

### (2)今後の進め方

プールについては、以下の理由により新たな整備は行わないものとします。

<理由>

- ① 近年、多機能な設備の整ったレジャー用プール、もしくは通年利用が可能な屋内温水プールの需要が高まる中、これらの施設はいずれも近隣において多く整備され、広域的視点からその必要性が薄れていると思われること
- ② 利用者ニーズを満たす施設整備や維持管理には、多額の費用が必要であること  
※25m、幼児用プールの整備には、全国の類似施設の事例より施設整備費が概ね5～10億円程度、維持管理運営費が年間5千万円程度と高額な費用が必要

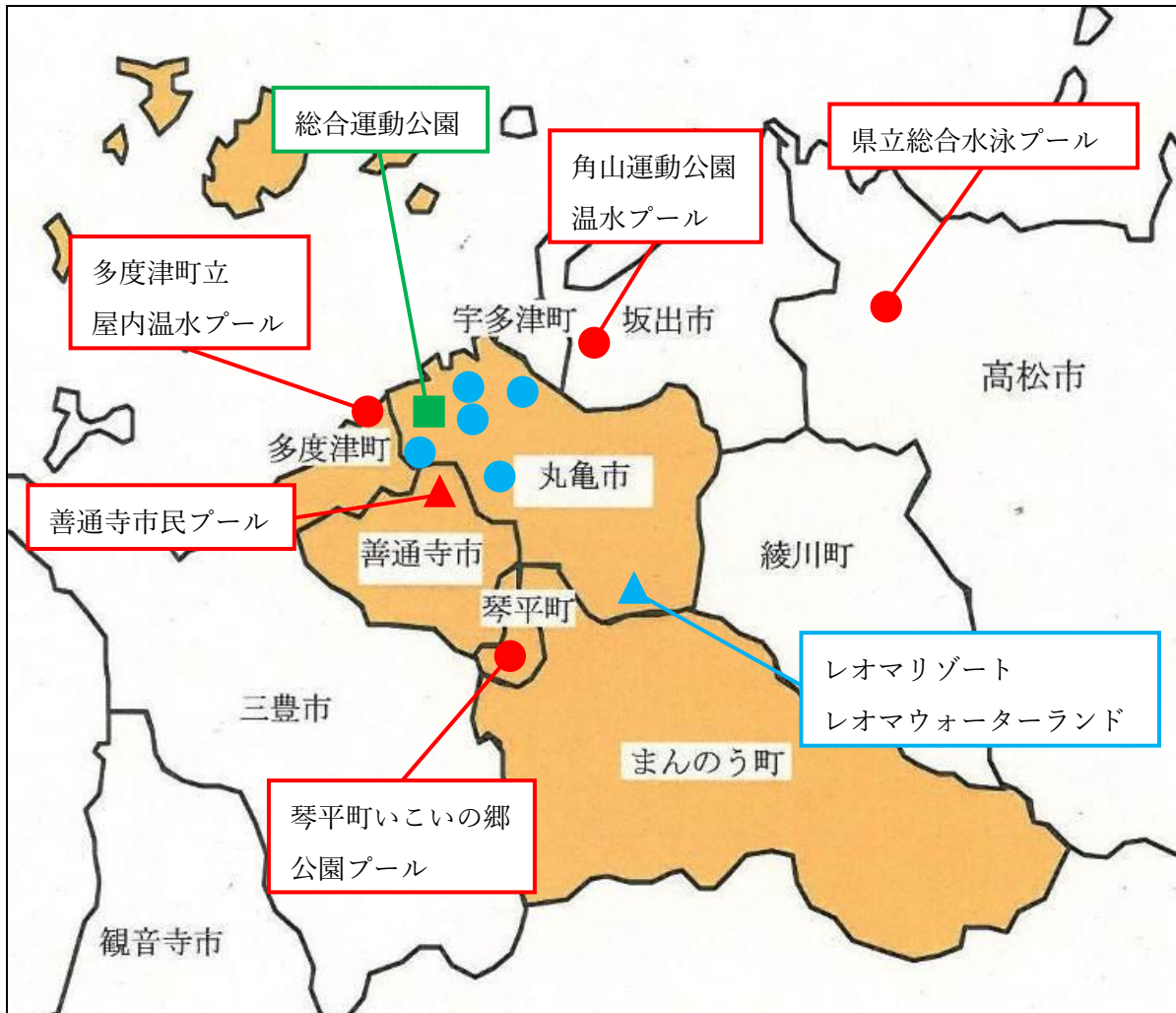
#### (参考)

#### 【主な近隣施設の概要】

種別	屋内外	場所	施設名	規模等
競技用	屋内 屋外	高松市	香川県立総合水泳プール	25m×8レーン（屋内） 50m×9レーン（屋外） 飛び込み用プール（屋外）
競技用	屋内	坂出市	角山運動公園温水プール	25m×7レーン、幼児用プール
競技用	屋内	琴平町	琴平町いこいの郷公園プール	25m×7レーン
競技用	屋内	多度津町	多度津町立屋内温水プール	25m×8レーン、幼児用プール
レジャー	屋外	丸亀市	レオマリゾート レオマウォーターランド	流水プール、造波プール、スライダー、幼児用プール等
レジャー	屋外	善通寺市	善通寺市民プール	流水プール、造波プール、スライダー、幼児用プール等

※そのほか、民間事業者によって市内に5箇所程度のプールが運営されています。

【主な近隣施設の位置図】



緑線：総合運動公園、赤線：公共プール、青線：民間事業者プール

■：総合運動公園、●：競技用プール、▲：レジャー用プール

## 9 防災拠点

### (1)現状と課題

総合運動公園は、災害時における地域防災拠点として位置づけられており、各施設において様々な機能を有しています。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・万が一の時に市民が利用できるように設備を整えてほしい。

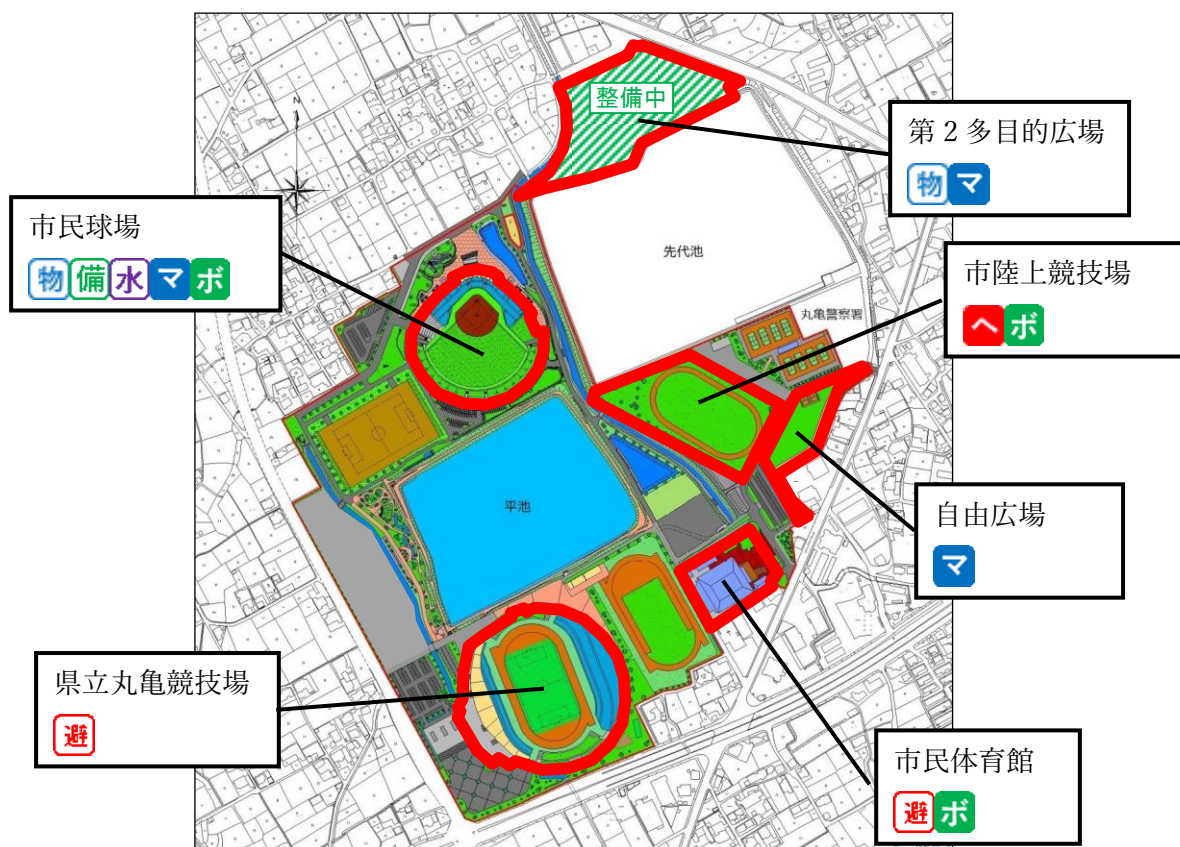
#### 【関連計画における位置づけ】

- ・防災機能の充実（丸亀市緑の基本計画より）
- ・防災拠点、避難場所、物資の集結拠点、災害対策用ヘリポート、応援ボランティア受入施設（丸亀市地域防災計画より）

### (2)今後の進め方

関係機関と連携のもとで、各機能の維持確保に努めるとともに、現在整備中の第2多目的広場を含めた広域的な救護救援活動、復旧・復興活動等の諸活動の拠点として機能強化を図ります。

【総合運動公園内における防災設備を備えた施設】



避—指定避難場所 物—物資拠点 備—備蓄倉庫 水—防火貯水槽

ポ—災害用ヘリポート マ—マンホールトイレ ポ—応援ボランティア受入施設

## 10 その他

### (1)現状と課題

利用団体ヒアリングや市民アンケートでは、現施設に対する様々な意見が寄せられる一方で、時代に即した新たな施設や機能を求める声も多くありました。中でも、近年の健康志向の高まりを反映して、ウォーキング・ジョギングコースの整備に対する要望が特に多く、また、スケートボードや3×3バスケットボール等のストリート系スポーツの需要も高まっています。

また、従来から懸案となっている交通アクセスの改善を求める意見も多く寄せられています。

#### 【利用団体ヒアリング・市民アンケート等からの主な意見】

- ・環境に配慮した街灯等を平池園路に整備してほしい。
- ・スケートボードや3×3バスケットボールなど最近注目されている競技施設の整備を検討してほしい。
- ・総合運動公園へは多方面から出入りできるように整備し、スムーズに通行ができるようアクセス道を整備してほしい。

#### 【関連計画における位置づけ】

- ・市道原田金倉線を含めた総合運動公園の整備を推進し、スポーツ施設等の都市機能の集積を図ります。（丸亀市都市計画マスタープランより）
- ・森と水辺のスポーツレクリエーションパークの整備（丸亀市緑の基本計画より）

### (2)今後の進め方

#### ①新たな設備・機能の整備

ウォーキング・ジョギングコースについては、現在も散歩やジョギングに利用されている平池園路などの公園内の園路を活用し、幅広い世代が利用できる規定コースとして整備します。また、スケートボードや3×3バスケットボール等、ストリート系スポーツの施設についても公園内の空きスペースを利用して整備します。

#### 【平池園路】



#### 【スケートボードパーク、3×3バスケットボールコート（イメージ）】



#### ②交通アクセスの改善

中・西讃地域におけるスポーツの中核施設として、市道原田金倉線をはじめ、市道昭和町田村線から第2多目的広場への進入道路など、総合運動公園へ接続するアクセス道の整備を推進し、多方面からの出入りを容易にするとともに、周辺道路の交通渋滞の緩和を図ります。

【現況図】



施設名			
①	市民体育館	⑥	自由広場
②	市民球場	⑦	まるみらい広場
③	市陸上競技場	⑧	平池園路
④	テニスコート	⑨	県立丸亀競技場
⑤	多目的広場	⑩	県立丸亀競技場（補助競技場）



【計画図】



施設名			
①	(新) 市民体育館	⑤-3	(新) 第3多目的広場
②	市民球場	⑥	自由広場
④-1	テニスコート	⑦	まるみらい広場
④-2	(新) テニスコート 8面 (壁打ちコートを含む)	⑧	平池ウォーキング・ジョギングコース (園路コースも検討)
⑤-1	第1多目的広場	⑨	県立丸亀競技場
⑤-2	(新) 第2多目的広場(屋根付き屋外スペースを含む)	⑩	県立丸亀競技場(補助競技場)
		⑪	(新) 常設駐車場

## 6 整備スケジュール

総合運動公園の施設再配置に向けて、4期に分けたスケジュールを下記の通り示します。なお、当スケジュールについては随時見直しを行うものとします。

施設名	第1期 (2021～2025) (R3～R7)	第2期 (2026～2030) (R8～R12)	第3期 (2031～2035) (R13～R17)	第4期 (2036～2040) (R18～R22)
市民体育館	空調等改修	新体育館基本構想	築50年施設点検・改修 基本計画・基本設計・実施設計・建設工事	
市民球場	築10年 施設点検・修繕		築20年 施設点検・修繕	
市陸上競技場	管理棟解体・廃止	新体育館の整備工事までの間、駐車場等で利用		
テニスコート	トイレ・更衣室整備	コート増設計画・ 設計整備		
多目的広場	第2多目的広場整備 (整備中)			第3多目的広場整備 (旧体育館跡地)
自由広場・ まるみらい広場	現状維持・適宜修繕 ※テニスコートの整備に合わせて自由広場の壁打ちテニスコートを移設			
駐車場	常設駐車場と仮設駐車場を合わせて運用			
防災拠点	防災機能の維持・充実 ※第2多目的広場を防災拠点として整備			
その他	アクセス道、ウォーキン グ・ジョギングコース 整備	ストリート系スポーツ (スケートボード、3×3 バスケットボール) 施設の計画・設計整備		

(参考資料)

## ■都市計画決定の経緯・変更

昭和 56 年 12 月 7 日	香川県公示 1040 号 4・4・212 丸亀市総合スポーツセンター（面積 A = 7.5ha）
平成 6 年 8 月 19 日	香川県告示 589 号 6・5・212 丸亀総合運動公園（面積 A = 37.8ha）
平成 16 年 5 月 17 日	香川県告示 363 号 6・5・101 丸亀総合運動公園（名称の変更）
平成 23 年 8 月 12 日	香川県告示 322 号 6・5・101 丸亀総合運動公園（面積 A = 37.8ha 公園区域の変更）
平成 31 年 3 月 5 日	香川県告示 60 号 6・5・101 丸亀総合運動公園（面積 A = 40.2ha 公園区域の拡大）

## ■事業認可の経緯・変更

事業認可 平成 6 年 9 月 9 日	香川県告示 647 号 香川県中央都市計画公園事業 6・5・212 丸亀総合運動公園 （事業面積 A = 20.1ha）	事業施行期間 自 平成 6 年 9 月 9 日 至 平成 13 年 3 月 31 日
事業認可（変更） 平成 13 年 3 月 6 日	香川県告示第 130 号 香川中央都市計画公園事業 6・5・212 丸亀総合運動公園 （事業面積 A = 20.1ha）	事業施行期間 自 平成 6 年 9 月 9 日 至 平成 13 年 3 月 31 日
事業認可（変更） 平成 15 年 3 月 18 日	香川県告示第 122 号 香川中央都市計画公園事業 6・5・212 丸亀総合運動公園 （事業面積 A = 20.1ha）	事業施行期間 自 平成 6 年 9 月 9 日 至 平成 20 年 3 月 31 日
事業認可（変更） 平成 20 年 3 月 7 日	香川県告示第 108 号 中讃広域都市計画公園事業 6・5・101 丸亀総合運動公園 （事業面積 A = 20.1ha）	事業施行期間 自 平成 6 年 9 月 9 日 至 平成 27 年 3 月 31 日
事業認可（変更） 平成 23 年 1 月 28 日	香川県告示第 30 号 中讃広域都市計画公園事業 6・5・101 丸亀総合運動公園 （事業面積 A = 20.1ha）	事業施行期間 自 平成 6 年 9 月 9 日 至 平成 27 年 3 月 31 日
事業認可（変更） 平成 26 年 2 月 14 日	香川県告示第 60 号 中讃広域都市計画公園事業 6・5・101 丸亀総合運動公園 （事業面積 A = 27.2ha）	事業施行期間 自 平成 6 年 9 月 9 日 至 平成 32 年 3 月 31 日
事業認可（変更） 平成 31 年 3 月 29 日	香川県告示第 108 号 中讃広域都市計画公園事業 6・5・101 丸亀総合運動公園 （事業面積 A = 29.2ha）	事業施行期間 自 平成 6 年 9 月 9 日 至 平成 35 年 3 月 31 日

■丸亀市内運動施設について（概要）

No.	施設名称		施設内容
①	丸亀総合運動公園	丸亀市民体育館	メインアリーナ 1,797.6 m <sup>2</sup> 固定席 1,887 席（観客収容人数 5,000 人） サブアリーナ 499.8 m <sup>2</sup>
		陸上競技場	競技面積 15,025 m <sup>2</sup> 、400m×6 レーン
		テニスコート	砂入り人工芝コート 8 面 壁打ちテニスコート 2 面
		多目的広場	競技面積 12,831 m <sup>2</sup>
		丸亀市民球場	グラウンド面積 12,800 m <sup>2</sup> 両翼 100m、中堅 122m 観客収容人数 10,000 人
		県立丸亀競技場	敷地面積 約 10.2ha、建築面積 17,923 m <sup>2</sup> トラック及びフィールド面積 約 2ha 観客収容人数 30,099 人、400m×9 レーン 補助競技場：400m×6 レーン
②	蓮池公園	ゲートボール場	競技面積 1,188 m <sup>2</sup> 2 面
		テニスコート	クレイコート 3 面、壁打ちコート 1 面
		健康運動センター	建築面積 382.5 m <sup>2</sup>
		自由広場	敷地面積 7,150 m <sup>2</sup>
③	郡家運動広場		敷地面積 11,826 m <sup>2</sup> 多目的広場 7,500 m <sup>2</sup>
④	三浦運動広場		敷地面積 11,250 m <sup>2</sup> 競技面積 6,400 m <sup>2</sup> ソフトボール場 1 面（両翼 70m、中堅 95m）
⑤	中津運動公園		敷地面積 18,361 m <sup>2</sup> 競技面積 8,100 m <sup>2</sup> 野球場 1 面（両翼 90m、中堅 105m）
⑥	広島西運動公園	自由広場	4,188 m <sup>2</sup>
		体育館	438.6 m <sup>2</sup>
⑦	飯山総合運動公園	体育館	メインアリーナ 1,428 m <sup>2</sup> 仮設観覧席：400 席 サブアリーナ 483.75 m <sup>2</sup>
		多目的広場	敷地面積 13,800 m <sup>2</sup>
		テニスコート	人工クレイコート 4 面
		ちびっこ広場	敷地面積 5,000 m <sup>2</sup>
⑧	綾歌総合運動公園	テニスコート	砂入り人工芝コート 2 面、 クレイコート 2 面
⑨	土器川体育センター		メインアリーナ 952 m <sup>2</sup> 移動式観覧席 280 席 多目的ホール 196 m <sup>2</sup>
⑩	丸亀土器川公園 （県設置）	野球場、ソフトボール場、サッカー場	敷地面積 20.21ha 野球×10 面 ソフトボール×8 面 サッカー×7 面
⑪	飯山土器川公園 （県設置）	野球場、サッカー場、ゲートボール場	敷地面積 3.43ha 野球×4 面 サッカー×2 面 ゲートボール×2 面
⑫	綾歌土器川公園 （市設置）	野球場、サッカー場	敷地面積 1.78ha 野球×1 面 サッカー×2 面

■近隣市町等の運動施設について（施設区分ごと）

【総合運動公園】

市町名	施設名称	施設内容
観音寺市	総合運動公園 (昭和 49 年設置)	体育館（メインアリーナ：1,764.02 m <sup>2</sup> ） 陸上競技場（400m×8 レーン、第 3 種公認） テニスコート（砂入り人工芝 4 面） 多目的広場（8,855 m <sup>2</sup> ） 野球場（両翼距離 91m） 芝生広場
三豊市	財田町総合運動公園 (平成元年設置)	体育館（メインアリーナ：690 m <sup>2</sup> ） テニスコート（砂入り人工芝 4 面、壁打 1 面） 多目的広場（14,400 m <sup>2</sup> ） プール（25m×6 レーン） 芝生広場、管理棟
	緑ヶ丘総合運動公園 (平成 4 年設置)	体育館（メインアリーナ：1,680 m <sup>2</sup> ） サッカー場（14,400 m <sup>2</sup> 、天然芝） テニスコート（オムニ 4 面）
綾川町	総合運動公園 (平成 8 年設置)	陸上競技場（400m×8 レーン、第 3 種公認） 体育館（延床面積 4,693 m <sup>2</sup> ） 多目的広場（13,200 m <sup>2</sup> ） テニスコート（砂入り人工芝 4 面） 管理棟

【総合運動公園（駐車場）】

市町名	施設名	常設駐車場台数	仮設駐車場台数	合計駐車台数
観音寺市	総合運動公園 (昭和 49 年設置)	314 台	186 台	500 台
三豊市	財田町総合運動公園 (平成元年設置)	150 台	—	150 台
	緑ヶ丘総合運動公園 (平成 4 年設置)	200 台	100 台	300 台
綾川町	総合運動公園 (平成 8 年設置)	179 台	500 台	679 台

【体育館】

市町名	施設名称	施設内容
坂出市	市立体育館 (昭和 58 年設置)	メインアリーナ 1,813 m <sup>2</sup> サブアリーナ 863 m <sup>2</sup> 3,850 人収容
善通寺市	市民体育館 (平成 4 年設置)	メインアリーナ 2,189 m <sup>2</sup> サブアリーナ 504 m <sup>2</sup> 1,556 人収容
観音寺市	市立総合体育館 (市総合運動公園内) (平成 4 年設置)	メインアリーナ 1,764.02 m <sup>2</sup> サブアリーナ 515.95 m <sup>2</sup> 2,050 人収容
	豊浜総合体育館 (平成 18 年設置)	メインアリーナ 1,458.28 m <sup>2</sup> サブアリーナ 177.35 m <sup>2</sup> 観客席無し
三豊市	財田 B&G 海洋センター体育館 (財田町総合運動公園内) (平成元年設置)	メインアリーナ 690 m <sup>2</sup> サブアリーナ 450 m <sup>2</sup> 観客席無し
	市総合体育館 (緑ヶ丘総合運動公園内) (平成 4 年設置)	メインアリーナ 1,680 m <sup>2</sup> 606 人収容
宇多津町	町民体育館 (昭和 52 年設置)	メインアリーナ 1,216 m <sup>2</sup> 344 人収容
	地域ふれあいスポーツセンター体育館 (昭和 43 年設置)	メインアリーナ 721.28 m <sup>2</sup> 観客席無し
多度津町	総合スポーツセンター第一体育館 (昭和 55 年設置)	メインアリーナ 1,518 m <sup>2</sup> 418 人収容
	総合スポーツセンター第二体育館 (平成 5 年設置)	メインアリーナ 396 m <sup>2</sup> 観客席無し
まんのう町	スポーツセンターまんのう体育館 (平成 25 年設置)	メインアリーナ 1,420.4 m <sup>2</sup> サブアリーナ 451.5 m <sup>2</sup> 観客席無し

【野球場】

市町名	施設名称	施設内容
坂出市	番の州球場 (昭和 52 年設置)	グラウンド面積 12,532 m <sup>2</sup> 両翼距離 90m、中堅距離 120m 観客収容人数 2,000 人
善通寺市	市営野球場 (平成元年設置)	グラウンド面積 14,765 m <sup>2</sup> 両翼距離 90m、中堅距離 110m 観客収容人数 1,500 人
多度津町	総合スポーツセンター野球場 (昭和 55 年設置)	グラウンド面積 9,025m <sup>2</sup> 両翼距離 92m、中堅距離 120m 観客収容人数 460 人

【テニスコート】

市町名	施設名称	施設内容
坂出市	市営テニスコート (昭和 51 年設置)	競技面積 3,513 m <sup>2</sup> 砂入り人工芝コート 4 面 ナイター設備有り
善通寺市	市営テニスコート (昭和 59 年設置)	競技面積 3,480 m <sup>2</sup> クレーコート 5 面 壁打ちコート 1 面 ナイター設備有り
三豊市	財田町総合運動公園テニスコート (平成 5 年設置)	競技面積 2,600 m <sup>2</sup> 砂入り人工芝コート 4 面 壁打ちコート 1 面 ナイター設備有り
琴平町	いこいの郷公園テニスコート (平成 17 年設置)	競技面積 2,820 m <sup>2</sup> 砂入り人工芝コート 2 面 ナイター設備有り
多度津町	総合スポーツセンター町民テニスコート (昭和 50 年設置)	競技面積 6,196 m <sup>2</sup> クレーコート 6 面 ナイター設備有り
	堀江公園テニスコート (平成 3 年設置)	競技面積 1,549.5 m <sup>2</sup> ハードコート 2 面 壁打ちコート 2 面
まんのう町	健康ふれあいの里テニスコート (平成 7 年設置)	競技面積 2,980 m <sup>2</sup> 砂入り人工芝コート 4 面 ナイター設備有り

【武道場】

市町名	施設名称	施設内容
善通寺市	市民武道館 (平成 27 年設置)	競技面積 1,207 m <sup>2</sup> 柔道 2 面、剣道 2 面
宇多津町	デュアル・スポーツセンター武道場 (平成 11 年設置)	競技面積 611.63 m <sup>2</sup> 柔道 1 面、剣道 1 面
多度津町	町民武道館 (昭和 55 年設置)	競技面積 692 m <sup>2</sup> 剣道 1 面、レスリング 1 面
	勤労青少年ホーム (昭和 59 年設置)	競技面積 397.55 m <sup>2</sup> 柔道 1 面、剣道 1 面
まんのう町	スポーツセンターまんのう武道場 (平成 25 年設置)	競技面積 451.5 m <sup>2</sup> 柔道 3 面、剣道 3 面
	仲南武道館 (昭和 49 年設置)	競技面積 560 m <sup>2</sup> 剣道 2 面



【多目的広場】

市町名	施設名称	施設内容
善通寺市	鉢伏ふれあいグラウンド (平成 15 年設置)	敷地面積 40,200 m <sup>2</sup> 利用用途：サッカー、ソフトボール、フットサル、ペタンク、グラウンドゴルフ
	朝比奈運動広場 (平成元年設置)	敷地面積 6,486 m <sup>2</sup> 利用用途：サッカー、野球、ソフトボール、ペタンク、グラウンドゴルフ
三豊市	財田町総合運動公園多目的広場 (平成元年設置)	敷地面積 14,400 m <sup>2</sup> 利用用途：サッカー、野球、ソフトボール、グラウンドゴルフ、ゲートボール
琴平町	いこいの郷公園多目的広場 (平成 12 年設置)	敷地面積 19,200 m <sup>2</sup> 利用用途：サッカー、野球、ソフトボール、ゲートボール
まんのう町	健康ふれあいの里多目的広場 (平成 7 年設置)	敷地面積 94,264 m <sup>2</sup> 利用用途：野球、テニス、ゲートボール
	サン・スポーツランド仲南多目的広場 (平成 2 年設置)	敷地面積 38,510 m <sup>2</sup> 利用用途：野球、テニス
	かりんの丘公園多目的広場 (平成 21 年設置)	敷地面積 7,800 m <sup>2</sup> 利用用途：サッカー、野球

【競技用プール】

市町名	施設名称	施設内容
三豊市	財田 B&G 海洋センタープール (財田町総合運動公園内) (平成元年設置)	25m プール×6 レーン 幼児用プール 60 m <sup>2</sup>
宇多津町	デュアル・スポーツセンタープール (平成 11 年設置)	25m プール×7 レーン ※現在、プールとしての使用はしていない
琴平町	いこいの郷公園プール (平成 16 年設置)	25m プール×7 レーン
多度津町	町立屋内温水プール (平成 3 年設置)	25m プール×8 レーン 幼児用プール 66 m <sup>2</sup>
坂出・宇多津 広域行政 事務組合	角山運動公園温水プール (平成元年設置)	25m プール×6 レーン 幼児用プール 60 m <sup>2</sup>